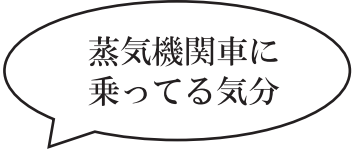


年長クラス
2月

短なわの運動遊び

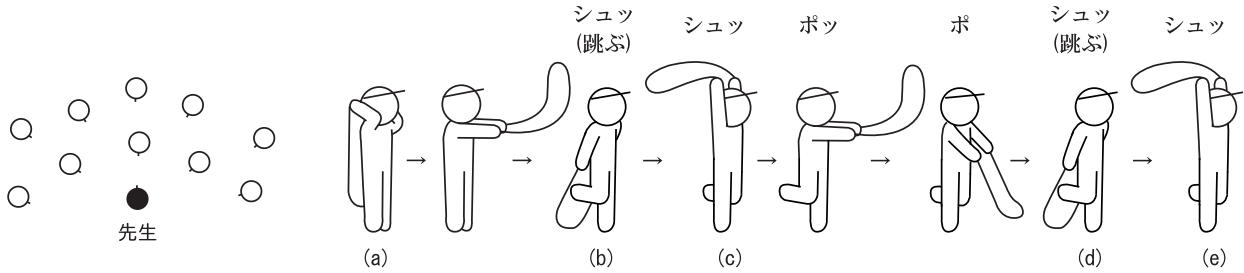


● 4拍子前回し跳び ●

ねらい 手と足をちがうリズムで動かす前回し跳びを楽しむ。手と足の協応性やリズム感等を養う。

■ 隊形図 ■

■ 展開図 ■



遊びのシナリオ 『 先生の話 ・ ⇨ 先生の動き ・ 「」 子供の反応 ・ → 子供の動き

○子供たちを先生の前にすわらせ、短なわを1本ずつ渡す。

① 蒸気機関車のお話で導入する。

『みんなは蒸気機関車に乗ったことがありますか？』 「ある」「ない」
『きょうはなわ跳びの汽車ポツポ跳びで、蒸気機関車に乗った気分になってみましょう』

② 4拍子の跳び方を伝える。

『先生がやり方をお話します。まずみんなはこうやってなわを回す用意をします』
➡なわを持った手を肩の上に構え、前回し跳びの用意をする(a)。
『汽車ポツポ跳びは、シュツ、シュツ、ポツ、ポツ、ていいながらかけ足をして、なわを1回跳んだら、次に跳ぶまでに3回足踏みをします。最初は足だけ動かしてみますね。シュツ、シュツ、ポツ、ポツ』
➡なわを構えたまま、4拍子でその場かけ足をする。
『こんどはなわを回して跳んでみます。よく見ていてね。シュツ シュツ、ポツ、ポツ、シ

ユツ、シュツ、ポツ、ポツ、』

➡なわをゆっくり前に回す。なわが下がきたら、シュツと言って左足でまたぐようになわを跳び越す(b)。次になわが回ってくる前に、シュツ、ポツ、ポツと言って、右足、左足、右足で足踏みする(c)。なわが回ってきたら、もういちど左足でまたぐように跳び越し(d)、右足、左足、右足で足踏みをする(e)。

③ 注意する点を伝える。

『手が速く回ってしまうと、足がシュツ、シュツ、ポツ、ポツ、てできなくなってしまいます。手はなるべくゆっくり、足は少しだけ速く動かすようにしてください』

④ みんなで4拍子跳びをする。

『それではみんなもやってみましょう』
➡子供どうしの間隔を十分にあげ、各自で行なわせる。子供たちを見回りながら個別に助言する。方法が理解できていない子には、あらためてお手本を見せてあげる。